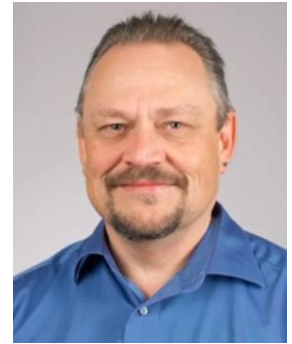


物理化学系セミナー

Prof. Dr. Thomas Lippert

2025年 1月23日 (木) 15:00

理学研究科化学系講義棟(H-23)1階 第四講義室



Pulsed Laser Deposition for Energy Materials

(概要) リチウム系全固体バッテリーや水の光分解を目的とする酸窒化物触媒など、エネルギー関連材料の開発においては、表面近傍の組成と構造およびそれらの経時変化を調べるのが課題となっています。このセミナーでは、パルスレーザー堆積法を用いて各種材料の薄膜を作製し、中性子反射率測定とX線吸収分光法を用いて調べた研究について紹介していただきます (詳しくは別紙abstract参照)。

Lippert先生はバイロイト大学・理学博士(1993年)、筑波の工業技術院化学技術研究所、米国ロスアラモス国立研究所を経て、1999年よりスイス連邦ポール・シェラー研究所(PSI)に研究者として勤務、2013年よりスイス連邦工科大(ETH)で無機化学の教授を兼務しておられます。欧州材料学会会長、Applied Surface Science編集委員も務められ、現在はApplied Physics A (Springer)の編集長を務めておられます。九州大学WPIの主席研究員も兼務されており、来日の際に深松組寄付講座、アイデア・インターナショナルの招きにより、東北大でも講演して頂くことになりました。ご来聴頂ければ幸いです。

連絡先:	化学専攻	美齊津文典	misaizu@tohoku.ac.jp
	アイデア・インターナショナル	笠間 泰彦	kasamafm8@jcom.home.ne.jp
	同社研究開発担当顧問	福村 裕史	hiroshi.fukumura.e5@tohoku.ac.jp